

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年 8 月 5 日 9 時00分～13時05分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	報告 情報公開及び自己情報の開示請求等の状況並びに警察安全相談及び苦情取扱状況（平成28年上半年期）	警務部	本 部 長 総 務 部 長
2			
3		生活安全部	警 務 部 長 生活安全部長
4			
5		地域部	地 域 部 長 刑 事 部 長
6			
7		交通部	交 通 部 長 警 備 部 長
8			
7	警備部	名古屋警察部長 情報通信部長	
8			行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年7月中）
8	豊川警友会との災害警備支援協定の締結		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（26件）	総務部	公安委員会執務官
2	決定 保有個人情報の開示請求に係る決定		
3	決裁 愛知県警察の組織等に関する条例の一部改正（国外犯罪被害弔慰金等の支給に関する法律の施行に伴う改正）	警務部	住民サービス課長
4	決裁 苦情の調査結果（2件）		
5	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		訟 務 官
6	裁決 運転者区分決定に対する審査請求		
7	決定 放置違反金納付命令に対する異議申立て		
8	決裁 愛知県暴力団排除条例による勧告	刑事部	組織犯罪対策課長
9	報告 商工会議所に対する交通安全CSR活動の働き掛けの状況	交通部	交通総務課長
10	報告 交通事故統計外の事故等（平成28年第2四半期）		
11	決裁 新名神等の供用開始に伴う三重県警察との協定の改定		高速道路交通警察隊長
12	報告 警察職員の援助派遣	警備部	公安第二課長
13	決定 聴聞等の実施結果・決定 68件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 情報公開及び自己情報の開示請求等の状況並びに警察安全相談及び苦情取扱状況（平成28年上半期）

警務部長から、

平成28年上半期における情報公開及び自己情報の開示請求等の状況並びに警察安全相談及び苦情取扱状況について報告があった。

委員から、

「相談を受理することで事件になることを防ぐ場合もあると思うので、今後も適切に対応されたい」旨の発言があった。

##### イ 平成28年度中部管区内警察柔道・剣道大会の実施結果

警務部長から、

「7月27日（水）、愛知県武道館において開催された平成28年度中部管区内警察柔道・剣道大会の結果は、柔道・剣道共に愛知県警察が優勝した」旨の報告があった。

#### (2) 生活安全部

##### 主要事件の検挙

生活安全部長から、

ペルー人らによる風営法違反事件の検挙概要について報告があった。

委員から、  
「資金の流れの解明や背後関係の洗い出し等、粘り強くよく捜査された」  
旨のねぎらいの言葉があった。

### (3) 地域部

主要事件の検挙

地域部長から、  
愛知県安全なまちづくり条例違反被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「職務質問による見事な検挙である。好事例としてぜひ現場の警察官に  
周知されたい」  
旨の発言があった。

### (4) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、  
ベトナム人グループによるトラクターを対象とした自動車盗事件の  
検挙概要  
高級住宅を対象とした空き巣等事件グループの検挙概要  
覚醒剤密売被疑者の検挙概要  
について報告があった。

### (5) 交通部

交通事故発生状況（平成28年7月末）

交通部長から、平成28年7月末の交通事故発生状況について、  
「交通事故死者数は、7月中19人で前年同期と比べ6人増加した。

7月中の交通死亡事故の主な特徴は、  
上旬に死亡事故が多発  
二輪車が当事者となる死亡事故が増加  
歩行者が当事者となる死亡事故が増加

である。

8月中の主な取組は、  
夏季行楽期における交通事故抑止対策の実施  
年末に向けた交通事故対策ヒアリングの実施  
県内一斉取締りの実施

である」

旨の報告があった。

委員から、

「昨年の事故発生傾向等も分析し、事故防止対策を推進されたい」  
旨の発言があった。

## (6) 警備部

### ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可(平成28年7月中)

警備部長から、7月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「5件の許可申請を受理し、全て許可した」  
旨の報告があった。

### イ 豊川警友会との災害警備支援協定の締結

警備部長から、

「南海トラフ巨大地震発生時に甚大な被害が予想される豊川警察署は、大規模災害発生時において、県警OBで構成される豊川警友会による支援を内容とする協定を締結し、効率的な災害警備活動の実現に資する」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（27件）

公安委員会執務官から、  
8月2日までに届いた公安委員会宛の文書等27件  
について報告があり、公安委員会は「警察官の対応に関する申出」を警察法  
第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決  
裁した。

### (2) 保有個人情報の開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、  
公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案  
について説明があり、決定した。

### (3) 愛知県警察の組織等に関する条例の一部改正（国外犯罪被害弔慰金等の支 給に関する法律の施行に伴う改正）

住民サービス課長から、  
「国外犯罪被害弔慰金等の支給に関する法律の施行に伴い、愛知県警察  
の組織等に関する条例の一部を改正する。また、条例改正に併せ、愛知県  
警察の組織に関する規則、愛知県公安委員会事務専決規程等関係規程も改  
正予定である」  
旨の説明があり、決裁した。

### (4) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、  
公安委員会宛の「職務質問に関する苦情」2件について調査結果の報告  
及び申出者に対する通知文案の提示と説明

があり、審議し、いずれも原案どおり決裁した。

(5) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり裁決した。

(6) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり裁決した。

(7) 放置違反金納付命令に対する異議申立て

訟務官から、放置違反金納付命令に対する異議申立てについて、申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり決定した。

(8) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、  
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」旨の報告があり、決裁した。

(9) 商工会議所に対する交通安全CSR活動の働き掛けの状況

交通総務課長から、  
「愛知県商工会議所連合会を通じ、商工会議所に加盟している企業に対して、交通安全CSR活動に協力していただくよう働き掛けを実施した」

旨の報告があった。

委員から、

「貢献が認められる企業には、表彰等も考えていただきたい」旨の発言があった。

(10) 交通事故統計外の事故等（平成28年第2四半期）

交通総務課長から、

平成28年第2四半期における交通事故統計外の事故等について報告があった。

(11) 新名神等の供用開始に伴う三重県警察との協定の改正

高速道路交通警察隊長から、

「8月11日（木）に三重県内の新名神高速道路及び東海環状自動車道の一部が供用開始となることから、愛知県公安委員会と三重県公安委員会との間に締結されている協定を見直し、管轄区域外における職権行使の範囲を改める」

旨の説明があり、決裁した。

(12) 警察職員の援助派遣

公安第二課長から、

「静岡県公安委員会から、治安警備のため、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 63件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果  
について報告があり、行政処分を決定した。

5件



定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年8月19日 9時00分～13時05分

出席委員：入谷委員長・立花委員・天谷委員・中西委員・佐伯委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成28年警察署協議会代表者会議の開催	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	豊田警察署落成式の開催		
3	9月の行事予定	警務部	
4	平成28年度警察官（A）第1回採用候補者試験の実施結果等		
5	侵入盗多発地域におけるエリア対策の取組状況	生活安全部	
6	ヤフー株式会社と連携した県民に対する犯罪情報等の提供の開始		
7	報告 主要事件の検挙	地域部	
8	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～7月）	刑事部	
9	主要事件の検挙		
10	交通死亡事故抑止月間の実施	交通部	
11	主要事件の検挙		
12	平成28年度愛知県警察災害警備訓練等の実施	警備部	
13	大規模災害時における部隊宿泊拠点の確保に関する協定の締結		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者	
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（5件）	総務部	公安委員会執務官	
2	決裁 激励の上申			
3	報告 平成27年度愛知県留置施設視察委員会の意見及び留置業務管理者の措置の概要（報告）		留置管理課長	
4	報告 人事案件	警務部	警 務 部 長	
5	決裁 苦情の調査結果		住民サービス課長 交通部参事官	
6	報告 平成28年秋の業務監察の実施		首席監察官	
7	報告 監察案件			
8	決裁 行政訴訟の発生及び応訴		訟 務 官	
9	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（2件）			
10	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求			
11	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施		生活安全部	子ども女性安全対策課長
12	決裁 空気銃所持許可申請に対する不許可処分の実施			保 安 課 長
13	報告 名古屋市との治安連絡会の開催結果		名古屋市警察部	企画調整課長
14	決定 聴聞等の実施結果・決定 69件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官	

## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

##### ア 平成28年警察署協議会代表者会議の開催

総務部長から、平成28年警察署協議会代表者会議の開催について、

「警察署協議会の代表が一堂に会し、各警察署協議会の活動状況の紹介や意見交換等を行うことで情報の共有化を図り、警察署協議会活動の活性化を促すことを目的として、9月6日(火)午後3時30分から、警察本部講堂において開催する」

旨の報告があった。

##### イ 豊田警察署落成式の開催

総務部長から、豊田警察署落成式の開催について、

「新庁舎完成後における旧庁舎取壊し工事及び附属施設建築等環境整備工事が完了したことから、9月2日(金)午後1時30分から落成式を開催する」

旨の報告があった。

#### (2) 警務部

##### ア 9月の行事予定

警務部長から、9月の行事予定について、

「県警強調業務は、

重要知能犯及び特殊詐欺の捜査活動の強化  
交通死亡事故の抑止

である」

旨の報告があった。

イ 平成28年度警察官（Ａ）第１回採用候補者試験の実施結果等

警務部長から、

平成28年度警察官（Ａ）第１回採用候補者試験の実施結果並びに警察官（Ａ）第２回及び警察官（Ｂ）採用候補者試験の実施について報告があった。

(3) 生活安全部

ア 侵入盗多発地域におけるエリア対策の取組状況

生活安全部長から、

侵入盗多発地域におけるエリア対策の取組状況について報告があった。

委員から、

「ＰＤＣＡサイクルを回して、何が効果的であるかを見極めていただきたい」  
旨の発言があった。

イ ヤフー株式会社と連携した県民に対する犯罪情報等の提供の開始

生活安全部長から、

「愛知県警察とヤフー株式会社が連携して、県民に広く犯罪情報等を提供することにより、防犯意識の高揚と犯罪の予防を図り、県民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指す」  
旨の報告があった。

委員から、

「画期的な取組である」  
「例えば、学校のＰＴＡ関係者に伝えるなど広報の仕方も工夫し、県民が広く活用出来るようにしていただきたい」  
旨の発言があった。

#### (4) 地域部

##### 主要事件の検挙

地域部長から、  
出店荒し未遂被疑者の検挙概要  
について報告があった。

委員から、  
「大変見事な検挙であった」  
旨の発言があった。

#### (4) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～7月）

刑事部長から、平成28年1月から7月の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は39,803件で、4,655件減少した  
刑法犯の検挙件数は12,094件で、199件減少した  
刑法犯の検挙率は30.4パーセントで、2.8ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は8,416人で、567人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は5,138件で、1,259件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は2,013件で、593件増加した  
重要窃盗犯の検挙率は39.2パーセントで、17.0ポイント上昇した  
重要窃盗犯の検挙人員は284人で、8人減少した」

旨の報告があった。

##### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、  
西区則武新町地内における女性被害殺人・放火事件被疑者の検挙  
概要  
空き巣事件被疑者の検挙概要  
について報告があった。

## (5) 交通部

### ア 交通死亡事故抑止月間の実施

交通部長から、交通死亡事故抑止月間の実施について、

「9月1日(木)から30日(金)までの間、交通死亡事故抑止月間と定め、交通指導取締りの強化や高齢者、自転車利用者等に対する各種交通安全教育等を推進するとともに、月間中に実施される秋の全国交通安全運動に連動した交通事故抑止活動を強化することにより、交通事故の抑止を図る」

旨の報告があった。

委員から、

「携帯電話を使用しながらの自転車利用者はまだまだ散見されるので、広報もあわせて取締りを強化されたい」

旨の発言があった。

### イ 主要事件の検挙

交通部長から、

死亡ひき逃げ事件被疑者の検挙概要について報告があった。

## (6) 警備部

### ア 平成28年度愛知県警察災害警備訓練等の実施

警備部長から、平成28年度愛知県警察災害警備訓練等の実施について、

「警察職員個々の災害対応能力の向上及び危機意識の高揚を図るとともに、組織的な災害対応力を向上させるため、9月1日(木)午前7時から、全警察職員による愛知県警察災害警備訓練を実施する。

また、8月28日(日)午前9時から、岡崎市内において愛知県・岡崎市総合防災訓練に参加する」

旨の報告があった。

委員から、

「発災時には、警察署が『よりどころ』となることから、耐震性の点検や代替施設の確保等ぬかりなく実施されたい」

旨の発言があった。

また、委員から、

「訓練において、うまくいかなかったことについてしっかりと検証し、いざという時に備えていただきたい」

旨の発言があった。

#### イ 大規模災害時における部隊宿泊拠点の確保に関する協定の締結

警備部長から、

「南海トラフ巨大地震等の大規模災害が発生した場合、救出救助活動等各種警察活動を展開する警察部隊の被災地における継続的な活動を万全なものとするため、部隊宿泊施設の提供を受けることを目的とした協定を愛知県ホテル・旅館生活衛生同業組合豊田支部と締結する」

旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（5件）

公安委員会執務官から、

8月15日までに届いた公安委員会宛の文書等5件について報告があり、公安委員会は「犯罪捜査に関する申出」及び「職務質問に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 激励の上申

公安委員会執務官から、

高浜市内地内における死亡ひき逃げ事件捜査本部  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 平成27年度愛知県留置施設視察委員会の意見及び留置業務管理者の措置の  
概要（報告）

留置管理課長から、  
平成27年度における愛知県留置施設視察委員会の意見及び留置業務管理  
者の措置の概要  
について報告があった。

(4) 人事案件

警務部長から、  
人事案件  
について報告があった。

(5) 苦情の調査結果

住民サービス課長及び交通部参事官から、  
公安委員会宛の「運転免許技能試験に関する苦情」について調査結果の  
報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、審議し、原案どおり決裁した。

(6) 平成28年度秋の業務監察の実施

首席監察官から、平成28年度秋の業務監察の実施について、  
「9月2日（金）から10月7日（金）までの間、全警察署を対象に業務  
監察を実施する」  
旨の報告があった。

委員から、  
「緊張感を持って監察を行い、業務上の非違事案防止に努めていただき

たい」  
旨の発言があった。

(7) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

委員から、  
「全職員に対する個々面談については、非違事案防止に資する実効ある  
ものとなるよう指導していただきたい」  
旨の発言があった

(8) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、  
「愛知県公安委員会による銃砲所持許可取消処分取消しを求め、平成  
28年6月29日、名古屋高等裁判所に控訴がなされたため、応訴したい」  
旨の報告及び説明があり、決裁した。

(9) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、いずれも原案どおり裁決した。

(10) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、審議し、原案どおり裁決した。



(11) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施について、

「平成28年7月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、見張り、面会等要求、粗野乱暴な言動、連続電話等を理由に35件の警告を実施した」

旨の報告があった。

(12) 空気銃所持許可申請に対する不許可処分の実施

保安課長から、

「愛知県公安委員会に対してなされた空気銃所持許可申請1件につき、銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第18号に基づき、不許可処分を実施する」

旨の説明があり、決裁した。

(13) 名古屋市との治安連絡会の開催結果

企画調整課長から、名古屋市との治安連絡会開催結果について、

「8月3日(水)、警察本部で開催し、本県警察からは本部長以下12名、名古屋市からは、市長以下16名が出席した。

本県警察からは、

暴力団情勢及び市民の安全確保に向けた情報提供

名古屋市における上半期の交通死亡事故発生状況と下半期に向けた取組

犯罪抑止対策～特殊詐欺

について説明し、名古屋市からは、

第10次名古屋市交通安全計画(案)

平成28年度臨時福祉給付金の支給

平成27年度名古屋市児童相談所実績

について説明があった」

旨の報告があった。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 65件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 4件  
について報告があり、行政処分を決定した。

(15) その他

案件外として、警備課長から、  
「沖縄県公安委員会から、警戒警備のため、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項に基づく援助要求があり、必要な警察職員を派遣する」旨の報告があった。